

2023.11 月羅漢寺山（弥三郎岳・白砂山）山行報告

11.17 三浦記

☆日 程：11/15（水） 天候：晴れ 曇りがち（天気予報と大きく違った）

☆行 程：当初計画の行程を大幅に変更し、上り下りロープウェイ使用

新宿 7:00＝特急あずさ1号（松本行）＝8:27 甲府

甲府駅前 BT9:15＝山梨交通 [4] 昇仙峡滝上行＝10:00 昇仙峡滝上 BT

昇仙峡滝上 BT⇒10:10 仙娥滝昇仙峡ロープウェイ 10:20＝パノラマ台 10:30⇒11:20 弥三郎岳（1058m）⇒11:43 パノラマ台⇒13:00 白砂山⇒13:45 パノラマ台＝仙娥滝昇仙峡ロープウェイ＝仙娥滝駅⇒14:

30 仙娥滝⇒昇仙峡滝上 BT＝タクシー＝16:00 甲府駅 解散

☆参加者（敬称略）：三浦、小川、望月、生田目 4名

☆所 感：以下チャット GTP との合作

山梨県甲府市にある羅漢寺山・弥三郎岳（標高 1058.3m）から白砂山（標高 920m）までのトレッキングを、今回は上り下りともロープウェイを使用して短時間での山歩きを楽しむことができました。昇仙峡の紅葉を期待していたものの期待外れの風景に出会いました。しかし、ロープウェイの便利さを活かし、短時間で山々の頂上に到達できたことは大きな魅力でした。昇仙峡の紅葉が期待外れだった一方で、花崗岩の弥三郎岳と白砂山は、普段登ることのない美しい山々に触れ、新たな魅力に出会った一日となりました。特に弥三郎岳と白砂山は、その独自の地質と風景が印象的でした。花崗岩の岩肌が迫力を醸し出し、山々の輪郭が美しい対比を作り出していました。紅葉の代わりに広がるこの景色は、自然の美しさに対する新たな視点を提供してくれました。

今回の山行は、予想外の紅葉という小さな失望を補うかのように、花崗岩の山々が織りなす美しい風景で私たちに満たしてくれました。ロープウェイを利用した短時間の山歩きが、新たな発見と感動をもたらすことを改めて実感しました。

また、羅漢寺山の富士山遥拝所から眺めると、雲の上に佇む富士山がまるで銀細工のように輝き、雪に覆われている様子が壮大に広がっています。遥か彼方に聳えるその姿は、まるで夢幻の世界から飛び出してきたかのように美しく、静謐な感動が心を包み込みます。

白い雲が富士山を包む中、その頂上に降り積もった雪が一層引き立ち、その潔白な美しさは時間の流れを忘れさせるほどの神秘的な光景です。遠くの山々とのコントラストも相まって、自然の偉大さと壮麗さが一層際立っています。富士山が雲の上に佇む様子は、まさに「遥拝所」に相応しい神聖で荘厳な風景であり、その美しさにただただ感嘆の念を禁じ得ません。時間が止まったかのような穏やかな瞬間、自然の造り出す壮大なアートが目の前に広がり、心に深い感動を刻み込むのです。

次回は、紅葉のいいときに昇仙峡口から逆に歩いてみたい。

写真：<https://youtu.be/oHZBVqsN31E>

